

一般社団法人 東京都老人保健施設協会

会長 平川 博之 様

公益社団法人東京都看護協会

会長 山元 恵 子



「令和2年度東京都入退院時連携強化研修」受講者募集のご案内

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、当協会事業につきましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、東京都看護協会では、昨年に引き続き東京都から「令和2年度東京都入退院時連携強化研修」を受託し、病院の入退院支援担当者と、地域の医療・介護関係者を対象とした研修を開催いたします。病院の入退院支援担当者と在宅療養を支える地域の医療・介護関係者が合同で事例検討を行うことで、多職種連携・協働につなげるプログラムとなっております。

また、地域・日程を選んで参加いただけるようにA・B・Cの3つの日程で研修を企画いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大を鑑みてオンラインでの研修となりますが、本研修を通してみなさまのネットワークづくりにもつなげていただければと考えております。

ご多忙中のことと存じますが、対象となる方のご推薦・お申込をいただきたくお願い申し上げます。

記

1. 募集対象者 老人保健施設で利用者の入退所に携わる担当者 定員 15名（各日程5名）
※1施設につき1名のご推薦をお願いいたします
2. 研修概要 同封の研修案内をご参照ください
3. 申込方法 1) 貴協会で参加者をご推薦ください
2) 別紙2「受講申込書兼推薦書」をお取りまとめの上、期日までに
下記担当宛にお送りください
4. 申込期限 令和2年7月29日（水曜日） ※郵送必着

【お問い合わせ・郵送先】

〒162-0023 東京都新宿区西新宿4-2-19

公益社団法人東京都看護協会 事業部 東京都入退院時連携強化研修担当者 宛

担当者：高麗・鴨田

TEL：03-6300-5398 / FAX：03-6300-0875 / E-mail jigyo2@tna.or.jp

実施主体 東京都 / 実施機関 公益社団法人東京都看護協会

令和2年度 東京都入退院時連携強化研修 研修案内 (地域の医療・介護関係者向け【老人保健施設担当者】)

1. 目的

病院の入退院支援を行っている者と地域の医療・介護関係者でのグループワーク等を実施し、入退院時における入院医療機関と地域の医療・介護関係者との連携・情報共有の一層の強化を図る。

2. 募集対象者（地域の医療・介護関係者）

老人保健施設において入退所に係る業務を担っている者

定員：各日程5名

推薦団体：東京都老人保健施設協会

3. 研修内容

1) 研修日程：A日程～C日程における研修内容は同一です。

A日程

	日 程	時間	研修方法
1日目	令和2年10月6日(火)	10:00～13:00	オンデマンド Zoom利用によるグループワーク
2日目	令和2年10月9日(金)	9:30～15:00	Zoom利用によるグループワーク

B日程

	日 程	時間	研修方法
1日目	令和2年12月8日(火)	10:00～13:00	オンデマンド Zoom利用によるグループワーク
2日目	令和2年12月11日(金)	9:30～15:00	Zoom利用によるグループワーク

C日程

	日 程	時間	研修方法
1日目	令和3年1月26日(火)	10:00～13:00	オンデマンド Zoom利用によるグループワーク
2日目	令和3年1月29日(金)	9:30～15:00	Zoom利用によるグループワーク

※参考 研修は3日間で、病院関係者のみ参加するプログラムがあります。

地域の医療・介護関係者は1日目及び2日目のみの参加となります。

1日目	オンデマンド	病院関係者、地域の医療・介護関係者
	10:00～13:00	病院関係者、地域の医療・介護関係者
2日目	9:30～12:30	病院関係者、地域の医療・介護関係者
	13:30～15:00	病院関係者、地域の医療・介護関係者
3日目	オンデマンド	病院関係者（地域の医療・介護関係者も視聴可）
	13:00～16:30	病院関係者

2) その他の研修参加者

- (1) 病院関係者 ※3日間参加、別途募集
- (2) 地域の医療・介護関係者 ※1日目及び2日目のみ参加、別途募集
(診療所スタッフ、訪問看護師、介護支援専門員、地域包括支援センター相談員、区市町村在宅療養支援窓口担当者)

3) 研修受講に当たって

- (1) 申込書には団体からの推薦理由を記載してください。
- (2) 受講に際し、事前課題を事前に提出していただきます。
- (3) 研修受講後、参加者は研修成果を団体へ報告してください。
- (4) 2日間のすべてのプログラムに参加した受講者に、受講証明書を発行します。

4. 東京都入退院時連携強化研修 プログラム概要

【全日程共通】※地域の医療・介護関係者向けのプログラムです。

日程	内容	担当講師 (敬称略)
1 日 目	開講挨拶 東京都看護協会 会長 東京都福祉保健局医療政策部 代表	
	①院内における入退院支援について	調布東山病院 小川聡子
	②入退院支援プロセスと病院に求められる機能・役割	在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子
	③在宅医療推進に向けた都の取組	東京都福祉保健局医療政策部医療政策課
	④エンドオブライフケア・ACP	東京慈恵会医科大学附属柏病院 三浦靖彦
	⑤入退院支援の流れ・連携・協働について	杏林大学保健学部 坂井志麻
	⑥連携状況と取組について (演習)	杏林大学保健学部 研修企画委員 坂井志麻
	⑦連携の現状と課題解決の展望について (演習)	杏林大学保健学部 研修企画委員 坂井志麻
2 日 目	①事例検討 (演習)	杏林大学保健学部 研修企画委員 坂井志麻
	②意見交換 (演習)	杏林大学保健学部 研修企画委員 坂井志麻

5. 受講申込に関する注意事項

- 1) 受講申込書 (別紙) の各事項の全てを正確に記入し、選択項目に○印を付けてください。
未記入箇所がある場合、申込受理できません。
- 2) 原則、受講者変更はできません。
- 3) やむを得ず受講者の変更を希望する場合は、研修開始日の2週間前までに東京都看護協会へご連絡ください。
- 4) 今年度はオンラインでの研修となりますので、インターネット環境が必要となります。
Zoomでの演習の際は、パソコンもしくはタブレットでの参加をお勧めします。

5) 受講に際し、Email アドレス登録が必要となります。

※登録アドレス宛に、Zoom ミーティング ID 及びパスワードを送付いたします。また、Zoomでの演習に参加できるアドレスは、原則、申込時の登録アドレスのみとなりますので、御注意ください。

6. 受講申込について

- 1) 受講申込： 受講申込書にもれなく記入し、提出してください。
- 2) 受講通知： 東京都看護協会から受講に係る通知を8月中旬頃に発送予定です。
- 3) 受講料： 無料

7. オンラインでの研修に係る受講の取扱いについて

この度、オンラインでの研修の実施に当たって、インターネット環境等の都合により、施設内での受講ができない場合は、受講者宅等での受講を許可いただくとともに、業務上の研修として取扱いをいただくようお願い申し上げます。

8. 事前課題について

事前課題については、受講通知にて詳細を案内します。

問い合わせ・連絡先

〒162-0023 東京都新宿区西新宿4-2-19
公益社団法人 東京都看護協会 事業部
事業係 東京都入退院時連携強化研修担当
高麗・鴨田
TEL: 03-6300-5398 (直通)
Mail: jigyo2@tna.or.jp